

報道関係者各位

2026年9月18日

株式会社チューリップテレビ

**チューリップテレビ制作ドキュメンタリー『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』が
「日本民間放送連盟賞」テレビ報道番組部門で初の最優秀を受賞**

株式会社チューリップテレビ(本社:富山県富山市、社長:森規幸)が制作したドキュメンタリー番組『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』が、このたび「日本民間放送連盟賞(民放連賞)」のテレビ報道番組部門において、最高賞である「最優秀」を受賞いたしました。

日本民間放送連盟賞は、質の高い番組がより多く制作・放送されることを促すとともに、CM制作や技術開発の質的向上と、放送による社会貢献活動等のより一層の発展を図ることを目的に、日本民間放送連盟(民放連)が1953(昭和28)年に創設した賞です。今年度の番組部門テレビ報道番組には、全国7地区に101の作品がエントリーされ、本番組は、中部北陸地区の審査会を1位通過し、8月の中央審査に進みました。この歴史ある賞のテレビ報道番組部門において最優秀を受賞するのは、当社として初めてとなります。

本番組は、テレビ番組部門4部門(テレビ報道、テレビ教養、テレビバラエティ、テレビドラマ)の最優秀受賞作品の中から選ばれる「グランプリ」の候補作品となりました。最終結果は、2026年11月10日に開催される「第74回民間放送全国大会」の式典席上にて発表される予定です。

■ 受賞番組の詳細

- 番組名 : 『崖縁 政治家かテレビか民主主義か』
- 制作局 : 株式会社チューリップテレビ
- 放送日時 : 2025年12月30日 10:00～10:57
- 制作陣 : ディレクター 槇谷茂博・松澤光聡、撮影・編集 柿沢雄二、
プロデューサー 安倍太郎

- **番組概要** : 「自民王国」富山で発覚した、衆議院議員・田畑裕明氏の不適切な党員登録問題。選挙中、決定的な音声を入手するも報道を見送った取材班。その背景にあったのは、政治的公平をめぐる重圧と自己規制だった。政治家とメディア、そして民主主義の危うさを問う。

■ 日本民間放送連盟賞 審査員からの評価ポイント(講評より)

- 放送を見送った自社の判断を「敗北」と捉え、その葛藤まで含めて可視化した点が秀逸。ジャーナリズムに対する批判の声が高まる中、自己検証を通じて報道のあり方を問い直し、報道の透明性と信頼について深く考えさせられる作品として、高い評価を得ました。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社チューリップテレビ 社長室

〒930-8532 富山県富山市奥田本町8-24

TEL:050-3318-2970 (社長室)

URL:<https://www.tulip-tv.co.jp/>